

「河川堤防の強化に関する技術検討会」を開催します

本格的な河川堤防の強化対策の実施に向けた検討につなげるため、越水に対して減災効果を発揮する「粘り強い河川堤防」の技術開発に必要な技術的検討を行うことを目的に、「河川堤防の強化に関する技術検討会」を設置し、5月20日（金）に検討会を開催します。

（背景）

- 令和元年東日本台風では、全国で142箇所の堤防決壊が発生し、今後も気候変動により頻発化・激甚化する洪水被害の防止・軽減等を図る必要があることから、「令和元年台風第19号の被災を踏まえた河川堤防に関する技術検討会」を設置し、令和2年8月に報告書を取りまとめました。
- 同報告書では、洪水時の河川水位を下げる対策を今後とも治水対策の大原則としつつ、越水に対して「粘り強い河川堤防」の整備を、危機管理対応として実施すべきとする一方、現時点では、越水した場合の効果や幅に不確実性があること等から、今後の課題として、「粘り強い河川堤防」に必要となる性能の具体化や関係業界団体・大学の研究者等との連携を図るとともに、共同で研究・開発を行う体制の構築等が必要であるとされており、「粘り強い河川堤防」の技術開発に必要な技術的検討を行うことを目的に、「河川堤防の強化に関する技術検討会」を設置するものです。

日時： 令和4年5月20日（金）15：30～17：30

場所： 国土交通省 水管理・国土保全局A会議室

（東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館1階）

委員： 別紙のとおり

議題： 越水に対して「粘り強い河川堤防」の検討について 等

- ・ 会議は WEB 会議方式にて、公開で行います。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEB 上でのみ傍聴が可能です。回線容量の都合上、傍聴の接続は1人・1社（団体）につき1回線までとさせていただきます。
- ・ WEB 傍聴を希望される方は5月19日（木）15：00 までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡頂いた方に WEB 会議傍聴用 URL および会議資料を送付します。
件名：【WEB 傍聴希望】河川堤防の強化に関する技術検討会
本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号・メールアドレス）
送付先：hqt-levee-gijyutsukentoukai@gxb.mlit.go.jp
- ・ 会議資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載します。

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 企画専門官 奥中 智行（内線 35622）
流域治水推進係長 若杉 康夫（内線 35624）
TEL：03-5253-8111（代表） TEL：03-5253-8455（直通） FAX：03-5253-1604